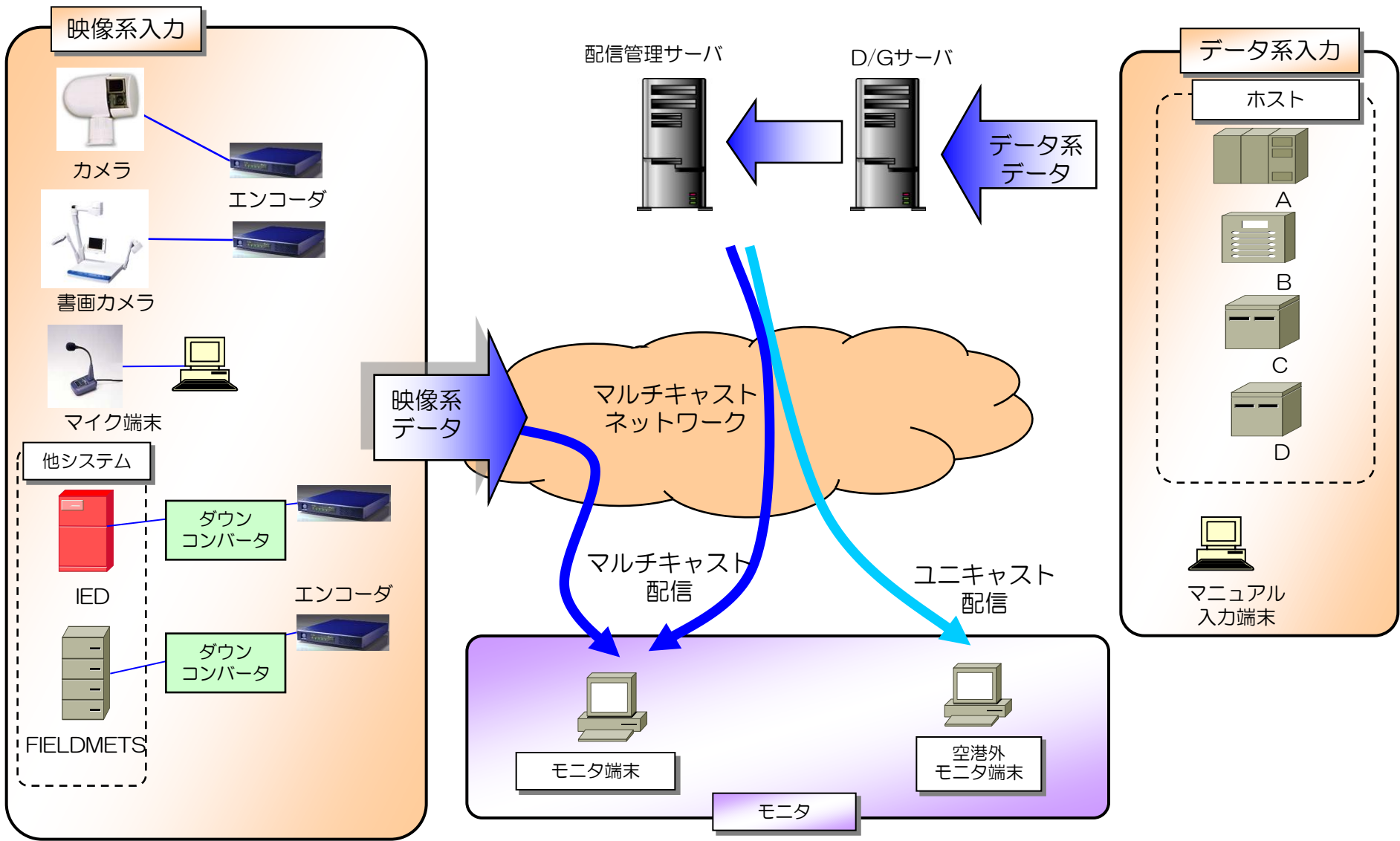


システム構成



技術

ツール・技法

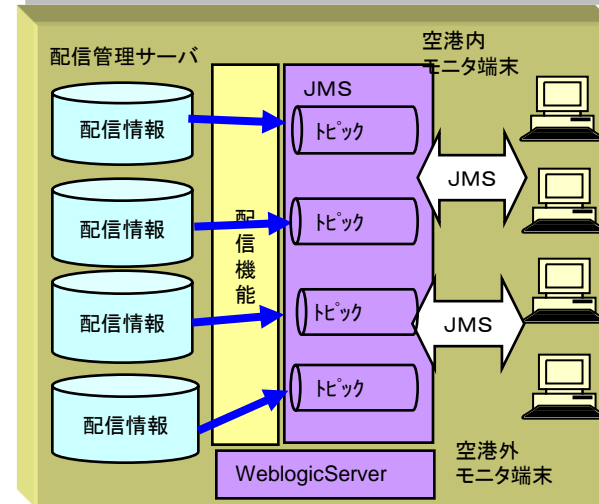
- ◆ UMLによる設計
→ガイドラインの作成と展開
- ◆ ClearCaseによるバージョン管理
→人的ミスの削減
- ◆ eclipseを使用したコーディング
→コーディング規約のツール組み込みによるコーディングミスの防止

システム

- ◆ MIG通信管理機能
→配信データ量の増大に対する対策
- ◆ 配信機能
→Java Message Service (JMS)を使用しPush型配信を利用した効率的な配信
- ◆ モニタリング機能
→ブラウザを利用した映像系とデータ系の配信情報の融合
- ◆ **VisualCastTMSS**
→映像配信

配信機能

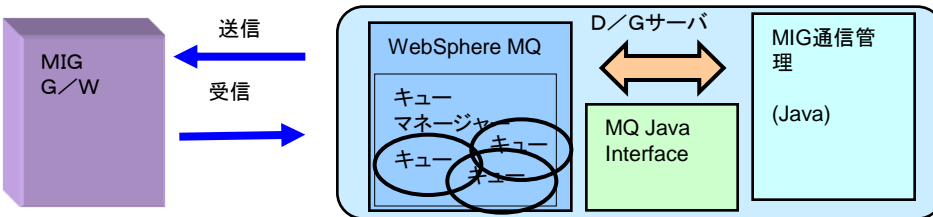
空港内モニタ端末はIPマルチキャスト、空港外モニタ端末はユニキャストでのPush型配信を実現。マルチキャスト配信はJava Message Service (JMS)を使用し効率的な配信を実現。



【配信機能】
配信要求を受け、該当のチャンネル(トピック)にメッセージを送信します。該当トピックの配信を期待していたモニタ端末にマルチキャスト又は、ユニキャストで配信されます。マルチキャスト、ユニキャストの配信方式の使い分けは、接続するモニタ端末がどちらの通信方式での配信を要求するかで決まります。

MIG通信管理機能

WebSphere MQを使用し、ホスト間データの送受信を行う為に、MQの制御及び、MIG G/W間仕様を実現するMIG通信管理機能



MIG通信管理はJavaで構築し、MQ操作はMQ Javaインターフェースを介して実現。WebSphere MQのJavaインターフェースには以下の2種類があります。
・WebSphere MQ classes for Java
・WebSphere MQ classes for Java Message Service
「MQ classes for Java」は、「MQ classes for Java Message Service」に比べ高速であり、MQ独自のインターフェース(MQI)のJava移植版であることから、きめ細かな使が可能。

モニタリング機能

異なるソリューションである映像系とデータ系の配信情報を違和感のない操作性でのモニタリングを実現するために、映像系・データ系ともにブラウザにて表示。

映像系・データ系の画面をブラウザ上に構築するために

